

第四期中期目標（目標期間 令和5年度～10年度）

1 基本姿勢

～国内外における社会環境の変化をとらえ、
自律的な高等教育機関として、**地域・国際社会の持続的な発展に貢献する**～

自ら思考し実践できる人材の育成

時代に即した大学運営を支える自主的・自律的な法人経営

実学・実践を重視した学術研究と地域・国際社会の持続的な発展への貢献

第四期中期目標では、建学の理念の実現に向けた歩みを進めるため、そして、県民に愛され期待される大学として、自律的かつ積極的に自己改革を進めるとともに、公立大学に期待される役割を意識し、教育研究及び地域・国際貢献において社会的責任を果たす大学となるよう更なる取組を求める。

2 基本目標

(1) 教育分野

自ら思考し実践できる人材の育成

学際的領域を基盤とした教育により、幅広い教養と国際感覚を備え、多様性(ダイバーシティ)を尊重し、知識を柔軟かつ創造的に活用して主体的に行動できる人間を育成する。実学実践重視の教育と、地域社会との密接な連携を踏まえ、各分野における専門知識と技術を活用して課題解決に取り組み、豊かで活力ある社会の形成に貢献できる人材を輩出する。

(2) 研究及び地域・国際貢献分野

実学・実践を重視した学術研究と地域・国際社会の持続的な発展への貢献

地域社会の課題解決に資する実学・実践を重視した学術研究を重点的に推進する。さらに、その成果を国内外に広く還元するとともに、シンクタンク機能の充実、産学官の連携強化、県民への多様な学習機会の提供に取り組むことにより、地域・国際社会の持続的な発展に貢献する。

(3) 法人経営分野

時代に即した大学運営を支える自主的・自律的な法人経営

教育研究環境の変化と地域社会のニーズに柔軟かつ機動的に対応するために、安定した財務基盤を構築し、教育研究設備を効果的に整備・運用するとともに、積極的な情報発信を行う。人権尊重に対する意識を向上させるとともに、県民から信頼される大学として、自主的・自律的な法人経営を行う。

第四期中期計画（計画期間 令和5年度～10年度）

第四期中期計画の主な内容

(1) 教育分野（7の計画項目）

- ▼ ディプロマ・ポリシーを踏まえた教育課程の編成と多様で効果的な教育方法の展開
 - ・ ディプロマ・ポリシーをアセスメント・ポリシーに基づき点検・評価し、体系的な教育課程の編成と、教育課程の実践に効果的な教育方法の展開
 - ・ いわて高等教育地域連携プラットフォームの活用による地域社会で活躍できる人材の育成
- ▼ 教育分野の情報分析結果を活用した学修成果の適切な把握と評価
 - ・ 教学IRセンターにおけるアンケート等の実施、データ収集及び分析とこれらを活用した全学的な学修成果の把握と評価
- ▼ 大学院の定員を含めた組織のあり方の検討
 - ・ 大学院をはじめとした教育研究組織に係る点検・評価を行うとともに、地域社会のニーズを把握し必要な見直しの実施
- ▼ 多様な学生の学修支援、生活支援及び進路支援の充実
 - ・ 経済的支援制度、課外活動支援の強化及び生活上の困難、悩み、不安を抱える学生等に対する支援の充実
 - ・ 社会情勢に応じた就業力の育成とともに、県や経済団体等と連携し、合同企業等説明会やインターンシップ等の県内就職に向けた効果的な取組を行い、県内定着を促進

(2) 研究及び地域・国際貢献分野（7の計画項目）

- ▼ 地域の課題解決に向けた取組と多様な学修ニーズに対応した学びの場の提供
 - ・ 地域課題解決に向けた研究成果の実装取組の推進
 - ・ 地域ニーズに対応した社会人専門教育、県民向けの生涯学習の機会提供のための公開講座、数理・データサイエンス・AI等のリテラシーに関する講座及び児童・生徒を対象としたプログラミング講座等の実施
- ▼ 国際感覚を備えた人材育成と多様な国際交流活動の展開
 - ・ 多文化理解と国際感覚を涵養するための教育課程の編成及び学生が多様な国・地域の文化に触れ活動する機会と制度の整備
 - ・ 学術研究の国際化の推進や国際交流協定機関との交流拡充のほか、国際交流戦略の策定とその推進
- ▼ 産官学連携によるイノベーションの創出に向けた取組の推進
 - ・ 高度技術者の養成を図る講座等の開催及び産学共同プロジェクトやオープンイノベーションの推進
- ▼ 持続可能な地域社会づくり、地域防災力の充実強化や大規模災害からの復旧・復興に貢献
 - ・ 「北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト」の推進
 - ・ 防災復興支援センターの設置による防災に関する調査研究・人材育成、学生ボランティア活動の支援等

(3) 法人経営分野（10の計画項目）

- ▼ 法人役員のマネジメント体制による法人経営及び教職員が働きやすい環境の整備と多様性を重視したワークライフバランスや男女共同参画の推進
 - ・ 法人経営のガバナンス機能強化に向けた外部有識者からの意見等の活用
 - ・ 教育研究支援サービスの全学的な展開と業務を効率的かつ効果的に支援する学内情報システムの整備
 - ・ 働きやすい職場づくりや男女共同参画をより一層推進するための方針策定やワークライフバランスのための各種支援制度の充実
- ▼ 教育研究目標を達成するための計画的な人材確保・育成の実施
 - ・ 教育研究に関する優れた実績と能力を有し、建学の理念等を理解し、社会に貢献する教員の計画的な確保
 - ・ 設置団体への職員派遣の要請及び専門人材の活用なども含めた法人職員の計画的な採用と育成
- ▼ 業務改善等及び職員の能力向上の推進による効率的かつ合理的な法人経営並びに内部質保証方針に基づく改革・改善の推進
 - ・ 情報システムの活用による業務の効率化等を推進する体制の充実及び職員の情報スキル獲得の機会の提供
 - ・ 内部質保証方針に基づくPDCAサイクルの継続的な運用と全学的な組織改革の推進による教育研究、地域・国際貢献及び法人運営等の改善
- ▼ 財務内容をより健全化するための適正な予算執行
 - ・ 教育研究の質の維持向上を図りつつ、財務内容の一層の健全化や予算の効率的な執行を確保
- ▼ 教育研究環境の変化に対応させた施設・設備の整備と維持、施設の長寿命化に資する維持修繕、計画的な大規模改修工事の実施
 - ・ カーボンニュートラル推進のため、省エネルギーや脱炭素化の視点を踏まえた、教育研究施設・設備の整備・拡充等